



令和元年5月13日

高松市議会議長 殿

氏名 川崎 政信



政務活動費収支報告書

高松市議会政務活動費の交付に関する条例第6条により、次のとおり平成31年度の交付に係る政務活動費の収支を報告します。

- 1 収入 100,000 円
- 2 支出 100,000 円

支出の内訳

(単位：円)

経費の区分	金額	摘要
1. 調査研究費	0	
2. 研修費	0	
3. 広報費	100,000	別紙内訳票のとおり
4. 広聴費	0	
5. 要請・陳情活動費	0	
6. 会議費	0	
7. 資料作成費	0	
8. 資料購入費	0	
9. 人件費	0	
10. 事務所費	0	

3 残額 0 円

注

1 「経費の区分」欄には高松市議会政務活動費の交付に関する条例施行規則別表の左欄に掲げる経費の区分を、「金額」欄には当該経費に充てた金額の総額を、「摘要」欄には当該経費の区分における支出の内訳について同表の右欄に掲げる費用ごとの金額を、それぞれ記入すること。

2 この報告書には、領収書等の証拠書類の写しを添付すること。

政務活動費 金銭内訳票

高松市議会議員 川崎 政信

項目	内訳	金額(円)	項目	内訳	金額(円)
1 調査研究費	1 交通費		6 会議費	1 会場借上げ料	
	2 宿泊費			2 出席者負担金	
	3 委託料			3 会費	
	4 その他の費用			4 交通費	
2 研修費	1 会場借上げ料			5 宿泊費	
	2 講師謝金			6 その他の費用	
	3 出席者負担金		7 資料作成費	1 印刷製本費	
	4 会費			2 委託料	
	5 交通費			3 事務用品購入費	
	6 宿泊費			4 事務機器賃借料	
	7 その他の費用			5 その他の費用	
3 広報費	1 広報紙等印刷費	100,000	8 資料購入費	1 図書購入費	
	2 広報紙等送料			2 資料等購入費	
	3 会場借上げ料			3 その他の費用	
	4 湯茶代		9 人件費	1 給料	
	5 その他の費用			2 賃金	
4 広聴費	1 会場借上げ料			3 労働保険等保険料	
	2 印刷費			4 その他の費用	
	3 湯茶代		10 事務所費	1 賃借料	
	4 その他の費用			2 維持管理費	
5 要請・陳情活動費	1 交通費			3 備品購入費	
	2 宿泊費			4 事務用品購入費	
	3 その他の費用			5 事務機器賃借料	
				6 その他の費用	

政務活動費領収書等添付用紙

使途項目	3-1	領収書総額	100,000 円
使途内容	活動報告書 印刷代金	按分率	1
		政務活動費 支出額	100,000 円
備考			
(領収書等貼付欄)			

領 収 書

No.

発行日

平成31年4月5日

川崎政信

様

下記、正に領収いたしました。

金額： ￥100,000

但 川崎まさのぶ市政報告1000枚作成・印刷代金として

内
消費税等 7,407円

平成レッグス株式会社
〒761-8031
香川県高松市東町1丁目1番1号
プライムガーデンビル
TEL : 087-881-2397
FAX : 087-882-1619



DESCRIPTION	QTY	PRICE	ITEM TOTAL
川崎まさのぶ市政報告印刷	1,000	70	¥70,000
デザイン料	1	30,000	¥30,000
雑引き			¥7,407
SUBTOTAL			¥92,593
TAX RATE			¥7,407
			¥100,000

NOTE:
上記で請求いたします。
但し、川崎まさのぶ市政報告印刷費(デザイン料含む)

活動報告書
川崎まさのぶ

2期【8年】を顧みて

退任のご挨拶



お世話になりました。
皆様へ

「住みよさを実感できるまちづくり」を目指して、多くの市民の皆様のお力添えで市議会へ出させて頂き、新元号に変わる来る5月1日をもって2期8年が終わります。多くの皆様にお育て頂、恙なく任務を全うすることが出来ました事を有り難く衷心より厚く御礼申し上げます。さて、任期8年を振り返ります時、1期目は国の貿易収支が31年ぶりに赤字に転じたほか、日本の総人口の65歳以上の占める割合が初めて25%を超え、我が国が人口減少、超少子・高齢社会に突入する大きな転換期を迎える中、本市の進むべき方向を模索する4年間と成りました。平成23年4月の高松市長選挙では、「高松クリエイティブ・イノベーション創造性豊かな海国・田国・人間都市へ」をテーマに掲げられた大西秀人氏が無投票で再選され、2期目の大西市政がスタートしました。議会運営においては、高松市議会基本条例を制定、平成25年度高松市議会建設水道常任委員会副委員長、平成26年度教育民生常任委員会委員長を微力ながら其々務めさせて頂きました。また、都市イメージに繋がる瀬戸内国際芸術祭2013や第4回日仏自治体交流会議等の開催により実り多い4年間でもありました。2期目の今任期は、本年4月30日に天皇陛下がご退位され、翌5月1日に皇太子が新天皇に即位されるに伴い「平成」の幕が閉じ、新元号を冠した新たな時代を迎える、まさに一つの時代の最後を締めくくる4年と成りました。本市では、平成27年4月の高松市長選挙は12年ぶりの選挙戦となり、現職の大西秀人氏が「7つの都市づくり」を進める為「マニフェスト15」を掲げ見事、当選、3期目となる市政をスタートさせた。先ず、子育て世代包括支援センターの開設や、高松ミライエの開館など、子育て世代への支援拡充により、子育て分野の調査で「子育てしやすいまち」として、主要108自治体中、第2位の評価を受ける。また、観光・MICE振興や創造都市の推進にも力を入れ、本市での29年の県内外の外国人延べ宿泊者数は、伸び率で全国一位を記録し、本市を訪れる外国人観光客も増え続けている。更に海外都市との交流促進にも力を入れた結果、2020東京オリンピック・パラリンピック競技大会のホストタウン及び共生社会ホストタウンにも登録された。この4年間で本市の都市としての魅力や海外からの認知度は、着実に向上してきています。更に新たに整備した高松市防災合同庁舎を危機管理体制の拠点として運用、仏生山町の高松市立みんなの病院の開院、安心・安全のまちづくりも一層充実が図られました。また、平成29年度所管であります教育民生常任委員会に於いて委員長として委員各位の賛同を得て市内全小学校5・6年生教室に電子黒板の整備を実現出来た事。更に本年には全中学校の全教室に整備されます。又本年3月には待望の県との連携による動物愛護センターを公測公園の一角に開園。昨年7月には住民待望の都市計画道路・木太鬼無線鶴市・西春日が開通。また議会改革においては30年6月定例会から紙使用量の節減や事務の効率化を目指し、タブレット端末を活用したペーパーレス会議システムの運用を開始。企業戦士(営業マン)として15年、自治会、コミ協会長として8年、議員として8年通算31年間と言う永きに亘、高松市役所さんにお世話になりました。最後に成りますが、市民の皆様は元より我がふるさと高松、そして弦打校区のご発展を心から願い後任の議員に今後を託し議会の活性化や市民との情報共有に不断的努力を願い退任のご挨拶とさせて頂きませう。2期8年間大変お世話になり有難うございました。

平成31年4月
高松市議会
同志会政務調査会長 川崎 政信



教育民生常任委員長として議会で検討し、電子黒板を市内全小学校5・6年教室に整備した。



平成30年7月2日、住民待望の木太鬼無線（西春日・鶴市工区）が開通し、午後2時より供用が開始され



所管事務調査関連事業として動物愛護センターが開設された。殺処分ゼロを目指して平成31年3月10日オープン



第1号生活排水路整備工事（相作・他校区内2か所）カーブミラーの設置など、生活関連事業を行なった。